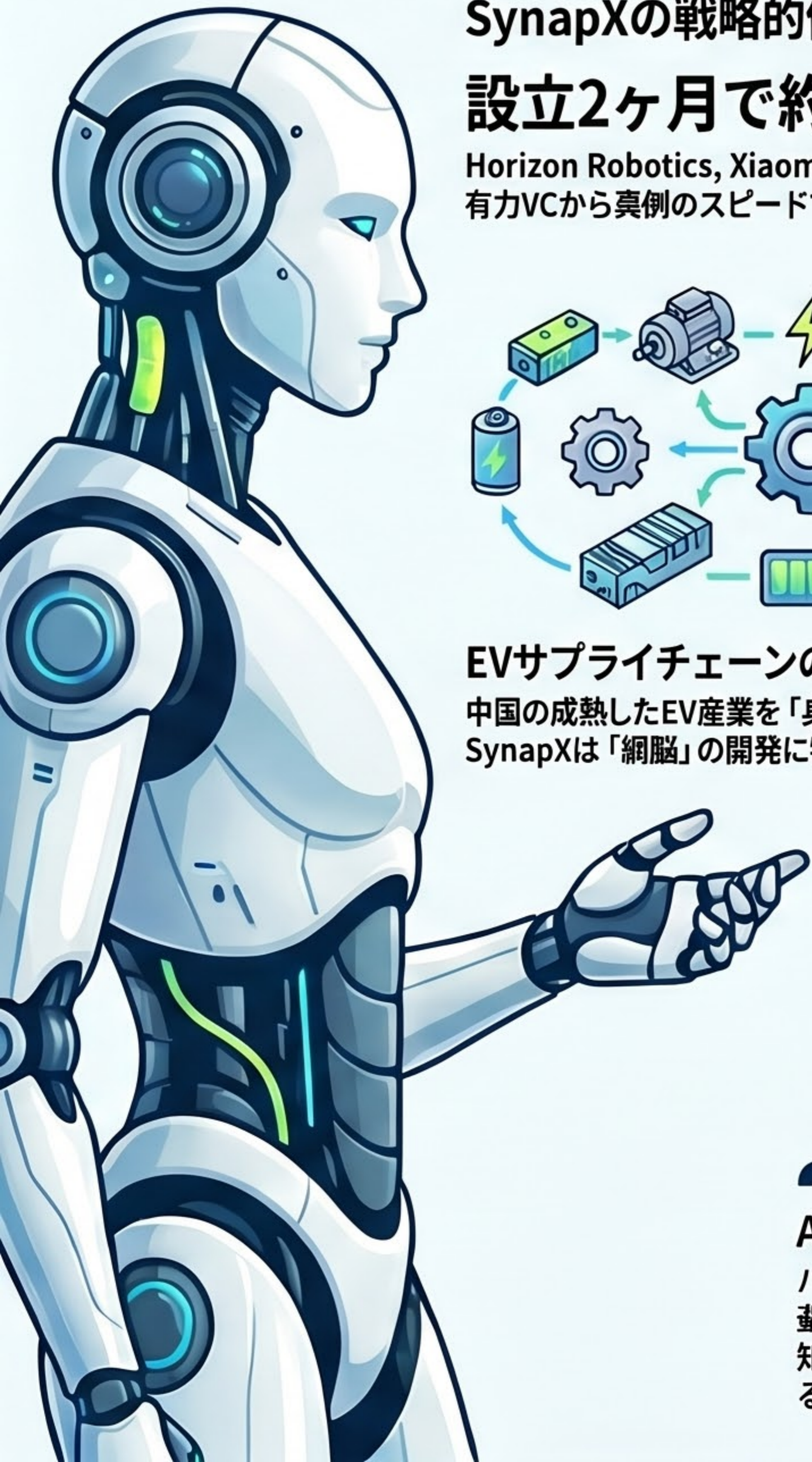


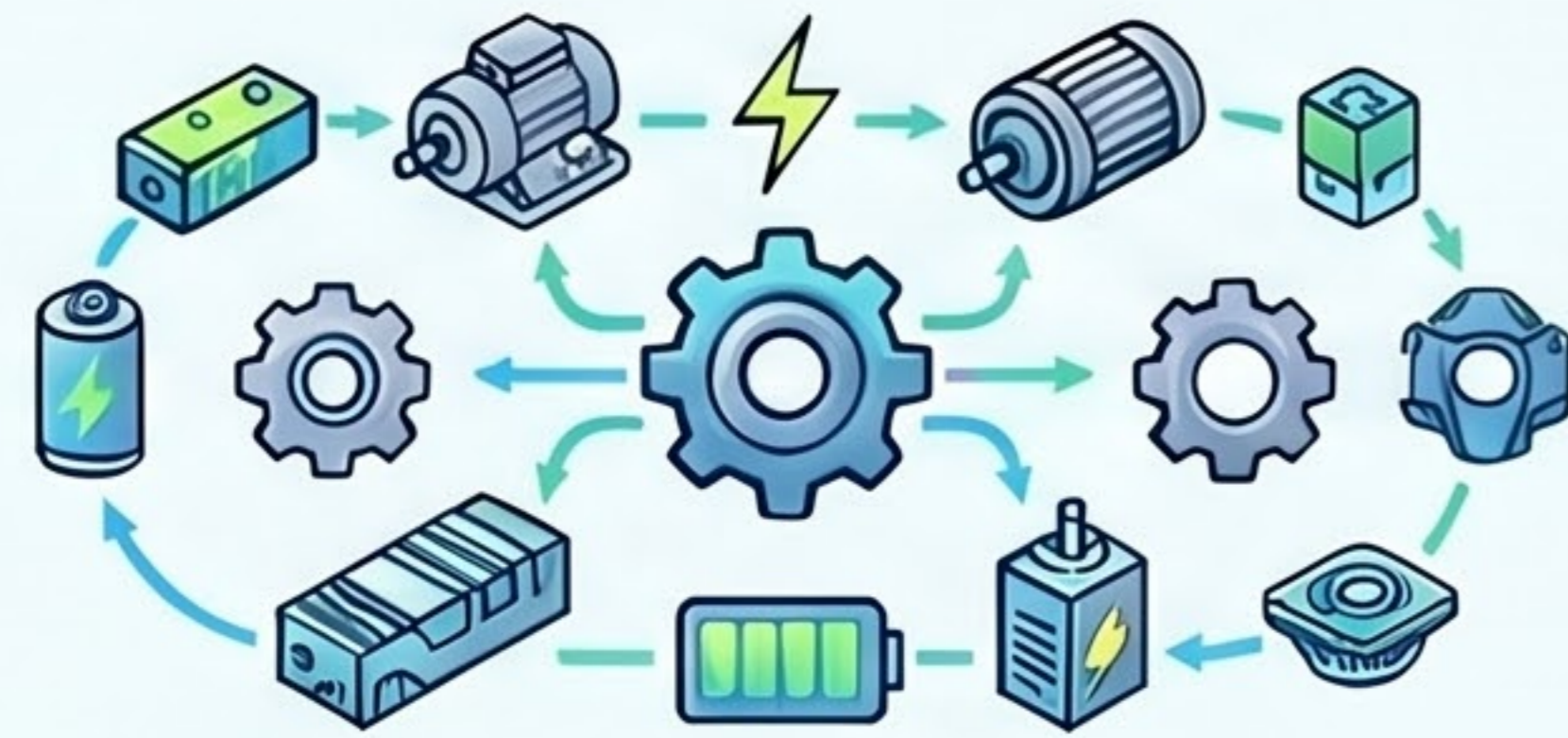
SynapX：自己進化するフィジカルAI — 次世代ロボティクスの覇権を握る「SYNTH」アーキテクチャ



SynapXの戦略的優位性

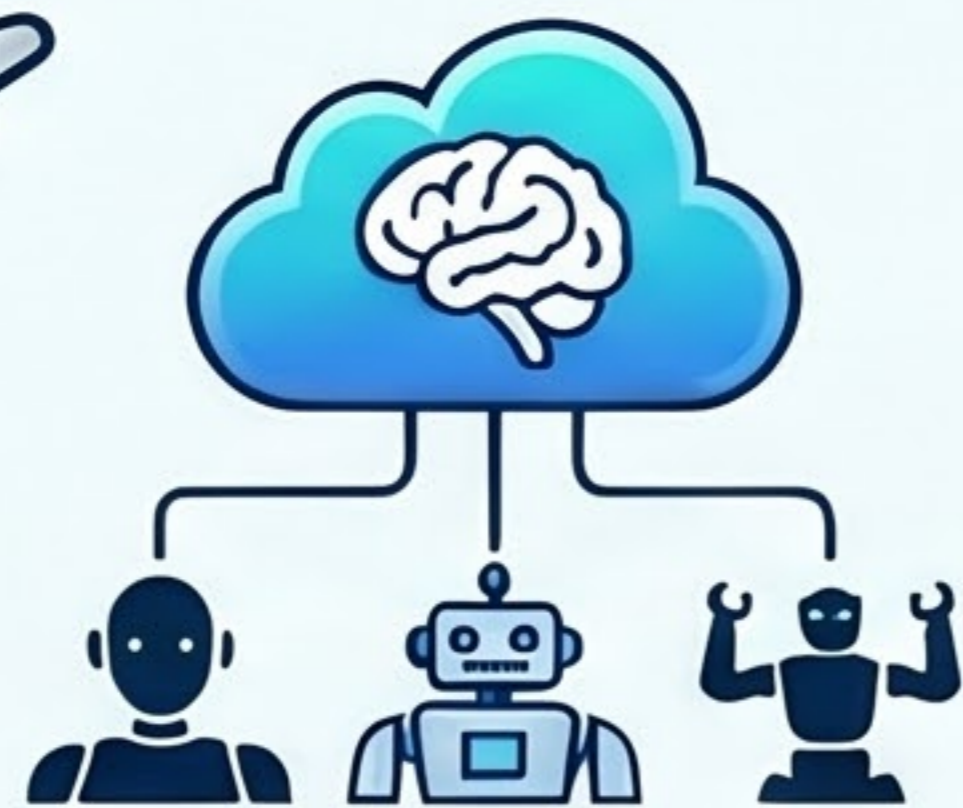
設立2ヶ月で約75億円を調達

Horizon Robotics, Xiaomi, GL Venturesなどの有力VCから莫例のスピードでシード資金を確保。



EVサプライチェーンの活用

中国の成熟したEV産業を「身体」として利用し、SynapXは「網脳」の開発に特化。



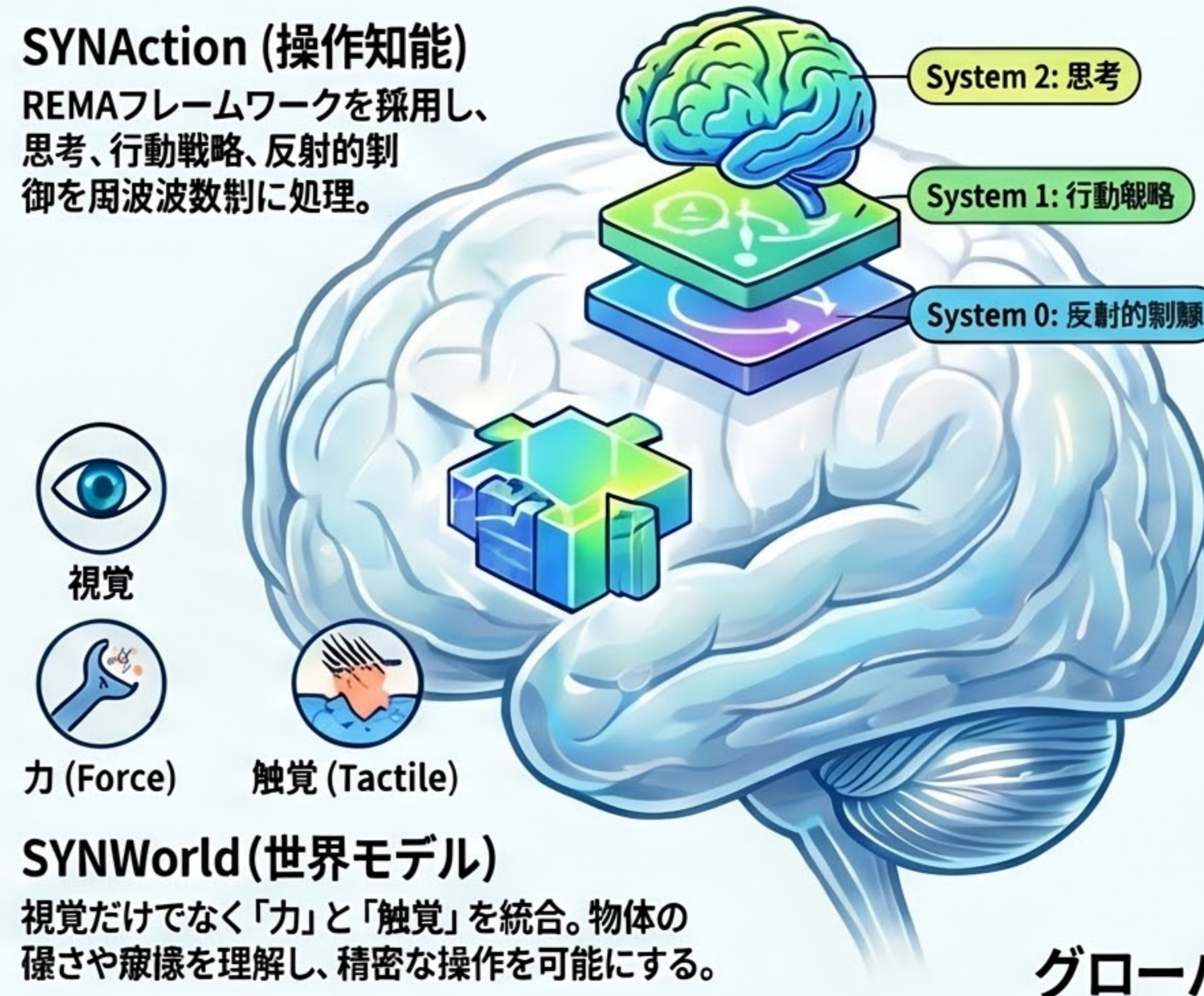
AI as a Serviceモデル

ハードウェア製造のリスクを回避し、多様なロボットメーカーに知能モデルをライセンス供与する資本効率の高い戦略。

自己進化を駆動する「SYNTH」アーキテクチャ

SYNAction (操作知能)

REMAフレームワークを採用し、思考、行動戦略、反射的制御を周波数割に処理。



視覚



力 (Force)



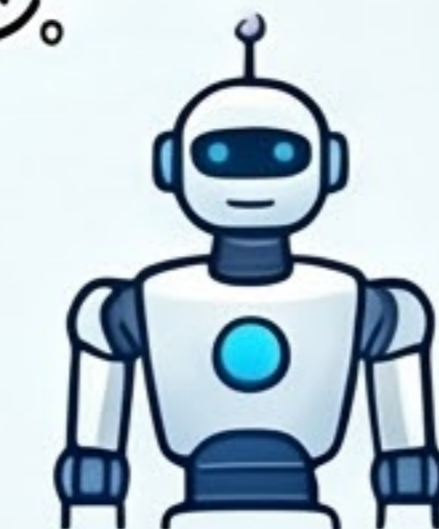
触覚 (Tactile)

SYNWorld (世界モデル)

視覚だけでなく「力」と「触覚」を統合。物体の硬さや摩擦を理解し、精密な操作を可能にする。

SYNData (データ収集)

失数や誤差をマルチモーダルな信号として収集し、人間の介入なしにモデルを再学習させる「自己進化」のエンジン。

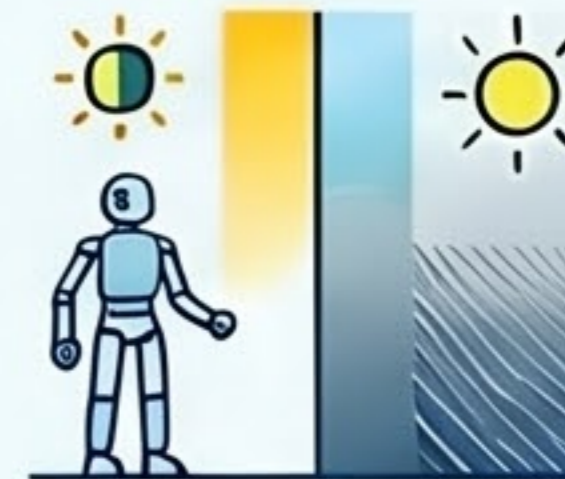


ロボットが「自ら学ぶ」メカニズム



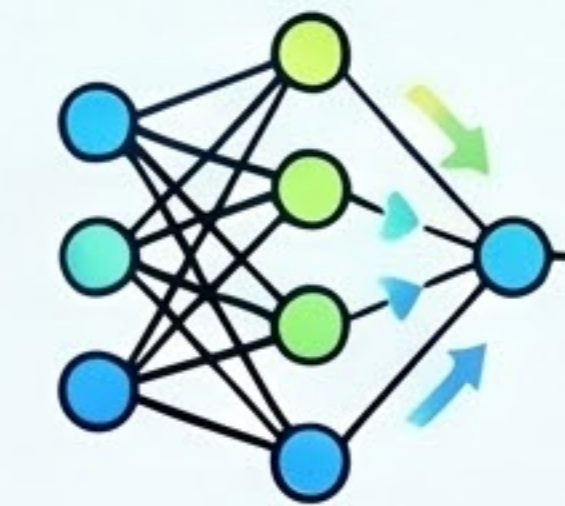
メタ思考

(Meta-thinking) の獲得
上位エージェントが「なぜ失敗したか」を自己分析し、下位の制御方針をリアルタイムで修正。



テスト時スケーリング

工場などの現場に導入された後も、その環境特有の摩擦や遅延係数にリアルタイムで適応し続ける。



シナプス可塑性の模倣

経験を「記憶の残留」として蓄積するプロセスは、生物の脳の学習メカニズムに基づく。

グローバル・フィジカルAIの勢力図

企業名	中核アーキテクチャ	センサーの焦点	学習パラダイム
SynapX	SYNTH (階層的分離)	視覚・力覚・触覚	自己進化型 (REMA)
Physical Intelligence	n0 (汎用基盤モデル)	視覚・言語	フロー・マッチング
Figure AI	Figure 02 (垂直統合)	視覚・音声	エンドツーエンド
Tesla	Optimus (FSD転用)	純粋な視覚	転移学習
X Square Robot	WALL-A (統一表現)	マルチモーダル	単一Transformer